

K-72-1 シリーズ

特徴

- ・安定した接着力と抵抗値を備え、電子部品のダイボンディングなどに最適
- ・外部からの力を緩和しやすい為、様々な基材に追随しやすく、異種基材同士の接着にも使用可能

用途

ヒートシンクや高温センサーの接着など

物性情報

試験内容	評価結果	
	LV	印刷用
粘度 [Pa·s] (25°C)	6	11
硬化条件	150°C × 30分	150°C × 30分
体積抵抗率 [$\Omega \cdot \text{cm}$]	3.7×10^{-4}	5.7×10^{-4}
引張せん断接着強さ [N/mm ²] (基材:銅-銅)	17.4	18.5
ガラス転移温度 [°C]	122	109
線膨張係数 [1/K]	102×10^{-6}	97.9×10^{-6}
弾性率 [MPa]	3490	5910
硬度	D75	D86

※上記データは弊社の評価に基づくもので、保証値ではありません。